



2020年7月15日

各 位

会 社 名 株式会社ブロンコビリー
 代表者名 代表取締役社長 竹市 克弘
 (コード番号 3091 東証第一部・名証第一部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 古田 光浩
 電話番号 052-856-4129

**業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）
 及び期末配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2020年4月15日未定として公表いたしました2020年12月期の業績予想および配当について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期 通期業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 修正内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定
今回修正予想（B）	17,000	100	150	△450	△29.84
増減額（B-A）	—	—	—	—	—
増減率（%）	—	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2019年12月期）	22,324	2,395	2,458	1,544	102.46

(2) 修正理由

2020年12月期の業績予想につきましては、前回公表いたしました2020年4月15日時点では、新型コロナウイルス感染拡大による影響を合理的に算定することが困難であったため、未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしましたので、公表いたします。

緊急事態宣言の解除により、下半期はWithコロナの状況下、新型コロナウイルス感染を警戒しつつ経済活動が一定程度進むことを想定し、地域ごとの店舗数、緊急事態宣言解除以降の消費動向の回復の状況や当社の売上の回復状況、さらに下期に向けた施策の効果を踏まえながらも、新店計画5店舗と改装計画の見直しと、新型コロナウイルスの影響が今期中は残ること等を前提に算定いたしました。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想修正

当社は、2020年7月15日開催の取締役会において、剰余金の配当（中間配当無配）及び期末配当予想の修正について決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

(1) 剰余金の配当（中間配当）について

	決定額	直近の配当予想 (2020年4月15日公表)	前期実績 (2019年12月期)
基準日	2020年6月30日	同左	2019年6月30日
1株あたりの配当金	0円00銭	未定	12円00銭
配当金総額	—	—	180百万円
効力発生日	—	—	2019年9月2日
配当原資	—	—	利益剰余金

(理由)

当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と認識しており、企業体質の充実、強化を図るため、将来の事業展開に備え内部留保の充実に努めるとともに、業績を勘案しながら安定的な配当を行なうことを基本方針としております。しかしながら、この第2四半期は、緊急事態宣言等の行政機関等による要請に応じ、営業時間の短縮や4月8日から4月30日まで約6割に当たる関東・関西地区等の77店舗の休業を実施するなど新型コロナウイルスの影響を最も大きく受け営業損失、経常損失、四半期純損失を計上する厳しい状況となりました。経営と雇用の安定化を図るために、誠に遺憾ながら、中間配当を無配とさせていただくこととなりました。

(2) 期末配当予想の修正について

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想	未定	未定	未定
今回修正予想		10円00銭	10円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2019年12月期)	12円00銭	12円00銭	24円00銭

(理由)

5月13日よりご自宅でもステーキ・ハンバーグ専門店の味を楽しんでいただけるよう、テイクアウト限定商品の「炭焼きハラミステーキ重」を含む4種類のテイクアウトメニューを販売、さらに緊急事態宣言解除後の6月には、店舗でのお食事を楽しまれるお客様が順調に増加する等、新型コロナウイルスの影響が残る前提ではありますが、第3四半期以降の回復見通しなどを総合的に勘案した上記の通期業績予想に基づき、未定としております期末配当につきましては、1株10円の配当予想に修正いたします。

以上